

## 8月2日 ぼうぶら実行委員会 『熱中症対策』

ぼうぶら祭りを前に、実行委員会の皆さんに向けて毎年恒例となっている熱中症対策の講義をさせていただきました。

今回の講師は外来主任の米村千奈美看護師。毎年この時期は暑いですが、今年は「これまでに経験のない酷暑」とも言われており、特にアツい夏。実行委員会の皆さんも、一段と熱心に聴き入っておられました。

熱中症の機序に始まり、実行委員向け・観覧者向けと個別の対策対応法を具体的に講義。当日は予想通りの猛暑でしたが、熱中症者ゼロという結果で、少しはお役に立てたようです。



## 職員発表・講演会情報

### 7月20日 黒髪幼愛園 講演会

● 院長 清田 真由美

働く女性に向け、これまでも様々な講演を通して院長はメッセージを送ってきました。「自分のからだを良く知って、その時のための準備をしておきましょう」女性が活躍する現代社会、つつい自分のことは後回しにしてしまい、



気付いたら更年期におこる身体の不調に振り回されてしまったという患者さんを多く見受けます。院長の講演活動はこうした女性への水先案内ともいえます。

院長が女性管理職の会で講演して以来 10 数年。その時の御縁で今回園長より依頼を頂いた黒髪幼愛園での講演のテーマは「女性のからだ～これからの健やかな生活のために～」。業務終了後に集まれた 30 名を超える保育士の皆さんは、どなたも熱心に講演を聴かれていました。まだ先だと思っていた更年期、もう終わったと思っていた更年期。自分のからだを知ることからケアを始めていただきたいと思います。



### 7月25日 「地域包括ケアシステム」と“かかりつけ医”

● 理事長 清田 武俊

7月号でご紹介した阿蘇での講演に引き続き、7月4日には福岡で、7月25日にはホテルメルパルク熊本にて、清田理事長が「地域包括ケアシステム」や「かかりつけ医」についての講演を行いました。

春日クリニック開設からの歴史を通じて、地域における医療・介護との包括的な取り組みや、かかりつけ医の在り方について講演した清田理事長。迫り来る超高齢化社会への対策に向けて、会場の参加者からは「医療介護連携の具体的な取り組みを教えてください」など、積極的な質問が挙がっていました。

